

平成23年度 第7回 長野県高校入試学力テスト

数学 解答用紙

受験番号: 1234567 氏名: 長野 太郎



【問題1】

① -3  
② 2  
③  $3(x+4)(x-2)$   
④ 0  
⑤  $x = \frac{11}{2}$   
⑥  $y = -\frac{13}{2}$   
⑦ 2000 円  
⑧ 8 cm  
⑨

【問題2】

①  $\frac{1}{2}$   
② 105 枚  
③ 8 cm

【問題3】

① 2800 円  
②  $x+y=15$   
 $2800x+1800y=32000$   
③ 13 5 8

【問題4】

①  $S = 2$   
②  $S = \frac{1^2}{2}$   
③  $t = \sqrt{10}$   
④  $y = -x + 3$   
⑤  $t = 6$

【問題5】

① 25  
② EBF 訂頂角  
③ 2組の角は対頂角  
④  $2\sqrt{5}$  cm  
⑤ 5 cm<sup>2</sup>

1992

信学会

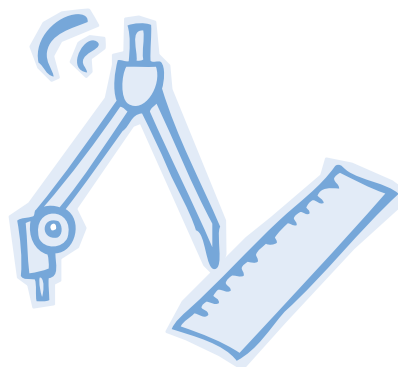
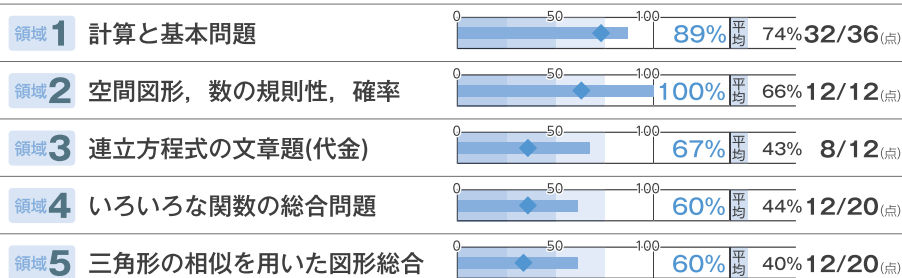
### 設問別正答率

○…全体の正答率が20%未満の設問に正解  
×…全体の正答率が80%以上の設問に不正解

問題	問	領域	出題内容	本人正誤	全体の正答率(%)	全体の平均点
1	11	1	正負の数の加法減法	○	97.3	26.5 (36点中)
	2	1	正負の数の四則計算	○	98.8	
	3	1	因数分解	○	92.0	
	4	1	式の値	○	90.3	
	5	1	比例式	○	91.5	
	6	1	反比例の式	○	55.8	
	7	1	標本調査	×	27.8	
	8	1	立方体上の線分	○	59.3	
	9	1	作図	○	52.8	
2	1	2	さいころを使った確率	○	89.0	7.9 (12点中)
	2	2	数の規則性	○	77.3	
	3	2	回転体の体積	○	32.8	
3	1	3	代金の計算	×	88.0	5.2 (12点中)
	2	3	代金の連立方程式	○	25.5	
	3	3	連立方程式の解	×	22.0	
4	1	4	動点と三角形の面積	○	89.3	8.7 (20点中)
	2	4	動点と三角形の面積	○	56.3	
	3	4	動点と三角形の面積	○	52.3	
	4	4	直線の式	×	23.0	
	5	4	関数と二次方程式	×	10.8	
5	1	5	三角形の相似の証明	○	71.5	7.9 (20点中)
	2	5	三角形の相似の証明	○	71.8	
	3	5	三角形の相似の証明	○	32.3	
	4	5	三平方の定理の利用	×	29.8	
	5	5	相似比と面積比	○	10.3	

### 出題領域別成績

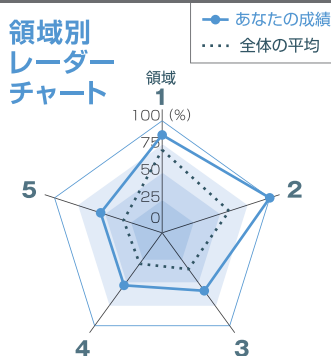
◆マークは平均得点率を示します。



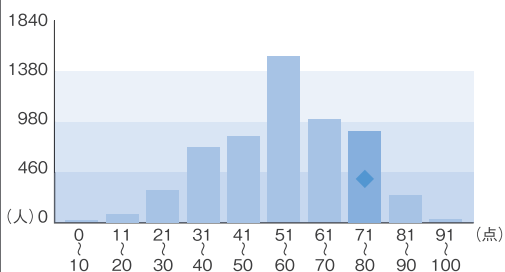
### 学習アドバイス

問題1の問7, 問題5の問5のように, 学習してから問もない単元の習熟度が不足しています。特に, 三平方の定理の応用問題は多くのパターンがあるので, 一通り触れておきましょう。問題3では, 連立方程式がつけられなかった人が多くいました。文章や図表から数量関係をとらえる練習をしましょう。

### 領域別レーダーチャート



### 得点分布



◆マークはあなたの位置を示しています。該当のグラフの上に位置するほど、その得点区分内で上位(高得点)となります。

### 分野別成績推移

○…正答率100%~70% △…69%~35% ×…35%未満 ※回数券受験者のみ表示されます。

分野名	回数								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
計算を中心とした基本問題	○	○	○	○	○	○	○		
一次方程式の応用	△	×							
連立方程式・二次方程式の応用			○	○	○	△	×		
比例・反比例, 一次関数	○	△	○	○	△				
2乗に比例する関数, 関数の応用						△	○		
三角形・四角形の証明	△	△	△	△	△	×			
円の性質・三平方の定理								○	
図形の計量, 確率, 数の規則性	△	○	△	×	△	○	△		